

# 世界5大ウイスキー生産地から

世界のウイスキーの5大産地とは？ それはスコットランド、アメリカ、アイルランド、日本、カナダです。飲み比べると味わいの違いと、日本のウイスキーの凄さがあらためて実感できます。



http://www.chodoin.com / http://www.chodoin.com

ジャパニーズの雄「山崎 12年」1杯 + 各国のウイスキー  
会費: 3000円 (おつまみ付き・飲み方は自由)

5月11日(金)、17日(木)、18(金) 他の日も応相談  
17:00 - 20:00 事前連絡歓迎 於: Café & Bar 朝堂院



**アイリッシュ  
タラモア D.E.W.  
12年**  
1829年に創業。現在はミドルトン蒸留所で製造。スムーズ。

## ジャパニーズ 山崎12年

今回の目玉！！  
香ばしいが決して穀物くさくない。まろやかで深みがある。まるで「麦の唄」が聞こえてきそうな、至福の味わいです。もうすぐなくなるとの噂も飛び交い、価格も高騰中です。是非この機会にお飲みください。



**カナディアン  
クラウンロイヤル**  
イギリス国王として初めてカナダを訪問したジョージ6世への献上酒として誕生しました。穀物主体のブレンド。

## カネマラ オリジナル

アイルランド西部の国立公園として名高い場所にある。アイリッシュだが懐古的にピートを用いている。



## アメリカン ジャックダニエル

1866年から販売されているテネシーウイスキー。コーンが主体で、独特な製法であるサトウカエデの木炭でろ過します。さらに焦がした樽で熟成。

## スコッチ ダルモア 12年

1839年に創業。ハイランド地方の代表的なウイスキー。しなやかな12年物を山崎と比べてみよう。



## 知多

コーンなどを原料としたグレンウイスキーを樽熟成しています。ふんわりした甘みとクリアな穀物風味。

## ラフロイグ

同じスコッチでもピートを効かせたアイラ島の代表的ウイスキー。カネマラと比べてみよう



### 飲み比べテーマガイド

山崎 vs ダルモア  
タラモア vs カネマラ  
ラフロイグ vs カネマラ  
知多 vs ジャックダニエル  
クラウンロイヤル vs ジャックダニエル

12年熟成対決  
アイリッシュ(ピート有・無)  
ピート対決  
穀物対決  
新大陸対決